

提 案 書

提案名 (25字以内)	“世界の子どもたちに笑顔をお届けするぬいぐるみ”
グループ名 (25字以内)	高木学園女子高等学校ハッピートイズプロジェクト

【1】提案グループの現在の主な地域社会貢献活動の内容及び最近 5 年以内の実績、またグループの紹介を記入してください。

JRC 部という青少年赤十字のメンバーです。東日本大震災後は、募金活動及び福島県産の野菜・果物を仕入れ販売し、売上を義援金として、「福島県立双葉高校、福島市役所、ふくしま子ども寄付金」へ送付。また、ペットボトルのキャップ収集を行い、「学校・JR 菊名駅・横浜市水道局(港北区菊名)」の協力を得て、総個数 300,221 個、人数に換算すると 349 人分のワクチンを「JNEP 一般社団法人自然環境振興財団」を通し提供。また、昨年度は、「みなとみらい 21 エリアマネジメント活動助成事業」での助成を受け、手作りのぬいぐるみの作成展示、「NPO 法人+ONE」さんより、フィリピンの子どもたちに 50 体を直接持参手渡し、残りを郵送し、合わせて 330 体を寄贈(9/18 より渡航)

ホームページ <http://www.takagigakuen.ed.jp>

【2】助成を受けて行う活動の年間計画を記入してください。

月	内 容
4 月	年間プロジェクト概要(年間スケジュール)の決定
5 月	ぬいぐるみ製作用の素材(布)の準備、ぬいぐるみ製作試作、外部参加者への打診
6 月	ぬいぐるみ製作および製作指導(部員外の協力者に対して)、オガニックコットン栽培
7 月	ぬいぐるみ製作、反毛機による綿づくり
8 月	ぬいぐるみ製作
9 月	ぬいぐるみ製作、学園祭準備
10 月	ぬいぐるみ製作、学園祭時に一般の方へ協力依頼、クイーンズスクエア横浜でワークショップ
11 月	ぬいぐるみ製作、下旬よりクイーンズスクエア横浜で展示
12 月	12/25 までクイーンズスクエア横浜で展示
1 月	ぬいぐるみの手直し、寄贈先の検討、ぬいぐるみを JICA 横浜に一部展示
2 月	メッセージカード作成寄贈先の検討、ぬいぐるみを JICA 横浜に一部展示
3 月	検品を受け、寄贈先へ

【3】助成を受けて行う活動の内容について、次の項目に沿って記入してください。

- (1) 活動の内容 (2) 活動の主催者及び参加者 (3) 活動を実現するための方法 (4) 時期 (5) 場所
(6) 当地区で活動を行う理由 (7) エリアマネジメントの効果 (活動を行うことによる当地区への効果)
(8) その他、特徴やアピールする点

(1) 活動の内容

”横浜から世界の子どもに笑顔を!”テーマに、手作りのぬいぐるみを製作し、11月28日から12月25日までの間(希望)、「クイーンズスクエア横浜インフォメーション横」にクリスマスイベントとして展示。展示終了後、世界の子どもたちにメッセージカードと合わせてぬいぐるみを寄贈。

(2) 活動の主催者及び参加者

主催：高木学園女子高等学校ハッピートイズプロジェクト(JRC部の部員7名)

参加：高木学園女子高等学校の在校生、卒業生、在校生保護者、卒業生保護者、同窓会菊蘭会、教職員、昨年度の学園祭時で今年度の参加協力を得た一般の方(6名)も参加、ワークショップ時の来街者

(3) 活動を実現するための方法

素材の購入以外の準備として、本校家庭科の被服製作で余った生地、アパレルメーカーさんから出た切れ端生地の提供、在校生に呼びかけ各家庭から提供を考えていきます。また、文化学園大学さんの反毛機を借用し、布より綿の代用品生産。校内に於いてオーガニックコットンを栽培。

ぬいぐるみの製作は年末に向け、5月より製作にとりかかります。10月3日(土)、4日(日)に行われる学園祭において、一般の方にも製作に参加していただきます。また、10月25日(日)、11月8日(日)(希望)の2日間、「クイーンズスクエア横浜」で「ワークショップ」を開催し、パネルを使い、昨年度の報告をさせていただくとともに、11月28日より展示する旨の告知と、その日にむけて、一般の方への参加を広げたいと考えています。

(4) 時期

①展示期間 11月28日～12月25日(希望)

②展示期間 1月以降(予定)

(5) 場所

①クイーンズスクエア横浜インフォメーション横(希望)

②JICA 横浜での展示(予定)検討中

(6) 当地区で活動を行う理由

本校は横浜市港北区に所在している為、”横浜から世界へ発信”ができればと考えています。横浜のどこから発信するかとイメージしたとき、港町横浜の玄関口となっているMM21地区から発信したく思いました。また、クイーンズスクエア横浜には多くのお客様が訪れる事より、今回のプロジェクトを多くの方に認知していただける、一緒に参加していただけるきっかけを作りたいと考えています。

(7) エリアマネジメントの効果

クイーンズスクエア横浜の「楽しいイベント作り」の一つになりたいと思っています。また、クリスマスに向けて、みなとみらい21地区の様々な場所でイベントや雰囲気作りをされている中、このプロジェクトがもり盛り上げる効果の一つとなればと思っています。そして、クイーンズスクエア横浜に足を運んでいただける回数が一回でも多くなることを期待します。

(8) その他、特徴やアピールする点

展示場所と同じ所で、10月25日(日)と11月8日(日)(希望)にワークショップを開く予定です。昨年度の活動報告と今年の展示の告知、あわせて一緒に作業をしていただく事により、昨年度好感を持っていた方々やワークショップで作業をしていただいた方は、自分の関わったものがどの様に展示されるかを見に来ていただけると期待しています。また、昨年度の助成事業を通して、JICA 横浜さんと繋がりを作ることができ、12月の展示が終了した後、さらに JICA 横浜さんの場所をお借りして展示が可能となり、活動を知っていただける機会を増やすことができそうです。(展示期間は JICA 横浜さんと相談中)

高木学園女子高等学校ハッピートイズプロジェクト

昨年度の活動状況



2014/11/28-12/25 クインズスクエアインフォメーション横へ展示



ぬいぐるみ製作の様子



布は学校で呼びかけ、ご家庭、アパレル会社さん等からいただきました



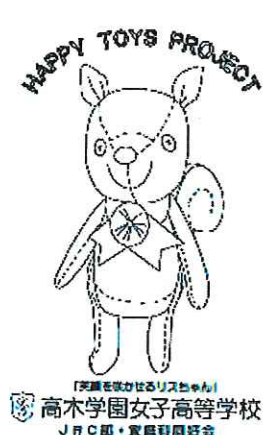
ぬいぐるみの中に入れる綿は、ホガニッコットンを栽培したり、“反毛機”で代用品を作りました



学園祭での様子



多くの方に見ていただくことができました



メッセージカードの作成

私たちの“横浜から世界へ向けて”をイメージにメッセージを添えて贈らせていただきました

収 支 予 算 書

グループ名 高木学園女子高等学校ハッピートイズプロジェクト

1 収入(自己資金や他の助成金などを記入してください。)

項 目	金 額	説明(負担者及び負担方法等)
助成金(A)	440,000	
高木学園生徒会	55,000	生徒会費より援助
高木学園菊蘭会 (同窓会)	55,000	同窓会より援助
合 計 (B)	550,000	(B) ≥ (C)

2 支出(助成金対象経費分)

項 目	数量 (単位)	単 価	金 額	説 明
ツリー設置会場使用料	1	100,245	100,245	5.1m ² *650円*28日間
ツリー台座の運搬・設置 解体費用	1	285,000	285,000	学校→クインズ・設置・解体 →学校
ツリー内展示用パネル	1	10,000	10,000	
ワークショップ会場使用 料	1	4,914	4,914	3.5m ² *650円*2日間
パネル作成費	4	9,000	36,000	ワークショップ時の説明用
チラシ作成費	1	10,000	10,000	年末の展示に関して、ワーク ショップ時に告知等と協力依 頼のチラシ配布(500枚)
材料費	1	70,000	70,000	綿・ボタン等
メッセージハガキ印刷費	1	15,000	15,000	寄贈時の添付用(300枚)
郵送代	1	17,329	17,329	海外へ寄贈、検品等の郵送代
振込代1	1	864	864	50,000円以上
振込代2	1	648	648	50,000円未満
合 計 (C)	/	/	550,000	【みなとコース】(C) ≥ (A) 【みらいコース】(C) × 4/5 ≥ (A)